

「私のまちに流れる水」作文コンクール

「くるる調査隊-10EYES」

「くるる調査隊」とは、身近な水がどこから来てどこへ行くのか、専門家にも取材し、記事にまとめる、「私のまちに流れる水」作文コンクールで募集する子ども記者のことで、す。「くるる」は「気づく」「調べる」「まとめる」から命名しました。

取材と言っても、きっと初めての体験。それを記事にまとめるのも初めてだと思います。まずは、<https://kululu.w-forum.jp> のサイトを開き、「くるる調査隊」になりたいと書いて応募してください。

エントリーされたら、編集部とメール交換しながら、身近な水で気になる水、調べてみたい水について 400 字程度にまとめていただきます。すでに身近な水について思うことや疑問があれば、簡単なコメントにして、応募時に添えていただいても良いです。

そこからは、取材内容の整理や取材日時、取材記事のまとめ方など、編集部とメール交換しながら進め、夏休み最後に編集部に提出。自由研究として学校に提出も OK です。

提出していただいた取材記事はその後、編集部の手で文集『水は流れている、つながっている』になり、11月14日(埼玉県民の日)のお披露目会で差し上げます。猛暑の中頑張ったご褒美はほかに、荒川・利根川流域の「流域立体地図」等。春休みには荒川下流河川事務所の協力で荒川-東京湾-隅田川のクルージングもあります。

知らなかった水について学び、そこで多くを気づき、考え・まとめる作業です。素敵な文集になりますので、ひと夏の冒険、挑戦してみてください。

「くるる調査隊」の任務

身近な水がどこから来て、どこへ行くのか調べて記事にする

